

特集
学習施設リニューアル
～施設紹介と活用事例～



(左上) 中央図書館3階 「情報リテラシールーム CITRAS」、(右上) 中央図書館4階 「プレゼンホール」
(左下) 中央図書館4階 「グループパフォーマンスルーム」、(右下) 理工学部分館6階 「マルチメディアワークスペース」

CONTENTS

- 特集 学習施設リニューアル ～施設紹介と活用事例～
- 新収資料紹介 中央大学教職員著作目録・資料目録 (2013.11～2014.6 収集分)

特集

学習施設リニューアル ～施設紹介と活用事例～

図書館では、2013年から2014年にかけて多摩キャンパス中央図書館、後樂園キャンパス理工学部分館内に、学生の皆さんの課題解決能力の向上、自主的な学習の促進とグループ学習をサポートする目的で、ICT環境とアクティブラーニングに対応した新たな施設を設置しました。その詳細をご紹介します。

情報リテラシールーム～シトラス～

学生の皆さんが学術情報リテラシースキルを身につけ使いこなすことを目的として、図書館資料やデータベースを用いた授業や講習会を行うための施設です。

全席にノートPCを配し、グループ単位での学習にも対応しやすい席配置となっています。

また、授業・講習会等のない時間帯は様々なデータベースを使用してのレポート作成など、個人学習にも自由に利用できます。



- 開室 2013年9月
- 場所 中央図書館 3階
- 開室時間 月～土 10:00～20:00
- 座席数 40席 (202.8㎡)
- 利用内容
 1. 授業 (「学術情報の探索・活用法」、図書館資料・データベースを用いたゼミ等)
 2. 図書館が実施する各種情報検索講習会、ゼミ・クラス向け講習会等
 3. 一般利用 (上記1、2の実施時間以外)
- 図書館講習会の受付場所
2階レファレンスカウンター (申込は教員による)
- サポート・スタッフ 1名/日 (交替制)
- おもな設備
 - ・ラーニングコモンズテーブル/チェア40組
 - ・講師用テーブル/チェア1組
 - ・ノートPC (有線LAN) 41台 (講師用1台を含む)
 - ・プリンター2台 (両面印刷可)
 - ・可動式ホワイトボード 6台
 - ・AV装置
天井吊液晶プロジェクター、グループ学習用プロジェクター、スクリーン、音響機器 (ワイヤレスマイク、スピーカー等)、Blu-ray プレーヤー
 - ・置数式 OA フロア

CITRASで開催!『ミニミニ講習会』

知っておくと便利なデータベースの基本的な使い方を実習する約15分の講習会です。各回5人程度の少人数で丁寧に指導しています。開催日程は図書館HP、館内掲示をご覧ください。

■ 講習会のテーマ

「CHOIS[※]を使いこなそう」「学術論文のさがし方」「新聞記事きほんのき」「New York Timesを読む!」等

※「CHOIS(チョイス)」は、中央大学図書館蔵書検索システムのこと。



このように利用しています！

毎年ゼミで「図書館情報検索講習会」を実施されている松田美佐文学部教授にお話を伺いました。



松田美佐文学部教授
専門分野 社会情報学

Q. 「社会情報学基礎演習」はどのようなゼミですか

「1年次ゼミでは、大学で研究を進めるために必要なスキルを身につけることを目標とし、高校までの勉強と大学での学問の違いからはじめ、授業の聞き方、専門文献やデータの読み方、問い(課題)のを見つけ方、

資料収集法、プレゼンテーションの方法、レポートや論文の書き方などを学んでいきます。前期後半には、実際にディベートやレポート作成も行っています。」

Q. 授業の中で、「情報検索講習会」を実施する目的を教えてください

「レポートや論文を作成するためには、自分に必要な資料を自分で探せるかどうか重要です。概要は事前に説明していますが、教員が教えると我流になりがちです。そこで、体系的な図書館の利用方法を、図書やデータベースを使いながら実習形式で、図書館職員から教わるということに意義があります。まずは基本的な資料収集法を知り、その後は学生自身が試行錯誤しながら身につけてほしいと思っています。実は、この講習会を受ける前に、必ず一度は図書館を利用するよう指示しています。自分なりの方法で利用した後に、改めて図書館の利用方法を教えてもらうことにも意義を感じています。」

Q. 今年度より「CITRAS(情報リテラシールーム)」で講習会を実施することになりました。感想をお聞かせください

「デスクやチェアの配置が工夫され、ノートPCなので視界もよく、学生の動きに目が届きやすい作りですね。学生の理解を確認しながら講習会を進められる点が良いです。今回は講習会に続けて、約130万冊が収蔵されている閉架書庫も案内してもらいました。図書館内にこの施設がある利点だと思います。図書館の普段は見えない場所にも有益な資料



が多数保存されていることを体感してもらい、3年次にはなるべく早く「卒論入庫説明会」を受けて、閉架書庫の資料も活用するように指導しています。自習だけで図書館を利用するのはもったいないということを学生に伝えたいですね。」

講習会に参加した学生の声

大学の図書館の感想は？

伊藤「とても居心地が良いです。空調が効いているし、木製の閲覧席は広くて驚きました。また、パソコンやグループ学習など目的別に分かれているので、落ち着いて学習できると思いました。」

上野「初めて閉架書庫に入りました。想像以上の資料の多さに驚きました。特に、様々な分野の雑誌が膨大にありましたが、古いものから新しいものまで順番に並べられていて、整理されていると感じました。」

講習会を受けてみて、発見はありましたか？

上野「CHOIS を使えば、200 万冊以上の蔵書から必要な資料を探せるので便利だと思いました。特に驚いたのは、雑誌に掲載されている論文や記事を探ることができるデータベースの存在です。CiNii や日経 BP 記事検索サービスなど本文を読めるデータベースもあるので、レポートにぜひ活用したいです。」

関田「新聞のデータベースも便利だと思います。検索キーワードを設定すれば、過去までさかのぼって関連記事を探せて、結果を時系列で読めるし、自宅では一紙しか購読していませんが、日経、朝日、読売、毎日など様々な新聞データベースがあるので、同じテーマの記事を各新聞がどのように取り扱っているかを比較できるのも面白いです。」

伊藤「将来は、マス・メディアに関する仕事に就きたいので、ぜひ有効活用していきます。」



伊藤啓一郎さん



上野真以さん



関田峻佑さん

グループパフォーマンスルーム

無線LANで図書館データベース等にアクセス可能な貸出用ノートPCや館内資料を利用して、ゼミやサークルの学習会・研究会の発表に必要なコンテンツ等を共同で作成することを目的とする施設です。3～10名のグループで利用できます。

- 開室 2014年4月
- 場所 中央図書館 4階
- 開室時間 月～金 1～4時限 (9:20～16:30)
- 定員 10名 (38.8㎡)
- 利用内容
 - 貸出用PC、図書館資料を利用して学習会・研究会の発表に必要なコンテンツ等を作成
- 受付場所
 - 4階視聴覚室受付カウンター
- おもな設備
 - ・机5台 / 椅子10脚
 - ・電子白板1台
 - ・ノートPC (VDI) ※プレゼンホールと共用
 - ・無線LAN (VDI) アクセスポイント
 - ・プロジェクター



電子白板への板書は、PDFファイルにして、SDカードやUSBに保存することができます。

グループ学習に利用してもらいました!



今回、ご協力いただいたのは (左から) 経済学部 荒井貴樹さん、河村翔平さん、高浪琴子さん、吉澤翔太さん。



隣のプレゼンホールにあるPCロッカーから「学生証」でノートPCを借り出すことができます。

図書館内でPCを使って、直ぐにデータベースの論文を検索したり、OPACで資料を探して借りたりできるのは、大きなメリットですね。

グループで、議論したり、話し合ったりするためにはPCは必要です。今後も、この部屋を活用していきたいです!

机や椅子が可動式で、隣のメンバーのPC画面を確認しながら相談できるので、グループで学習するときは、いい雰囲気できると思っています。

静かで開放感もあって、集中できます。電子白板は話し合いの結果を電子化して共有できるので便利です。

プレゼンホール

プラズマディスプレイやプロジェクターなどのAVシステムを備え、映像・画像投影、収録が可能な施設です。講演会、講習会開催のほか、学生のプレゼンテーション能力を高める場としてICTを活用した授業にも利用できます。

- 開室 2014年4月
- 場所 中央図書館 4階
- 開室時間 月～金 1～4時限 (9:20～16:30)
- 定員 40名 (106.8㎡)
- 利用内容
 1. 中央大学の各部署が主催するセミナーおよび講演会
 2. 図書館が主催する図書館ツアー、各種オリエンテーション、卒論入庫説明会
 3. ICTを活用してプレゼン(発表)を行う授業・ゼミ
※原則として連続・通年利用は不可
- 受付場所
4階視聴覚室受付カウンター (申込は教職員による)
- おもな設備
 - ・ノートPC (VDI) 50台 ※グループパフォーマンスルームと共用
 - ・ノートPC自動貸出システム (PCロッカー)
 - ・無線LAN (VDI) アクセスポイント
 - ・AVシステム
天井吊ビデオプロジェクター、電動スクリーン、プラズマディスプレイ、収録・編集装置、音響機器 (ワイヤレスマイク、スピーカー等)、Blu-ray プレーヤー

- ◆各施設の詳しい利用方法については、図書館HPで中央図書館の利用案内をご覧ください。
- ◆各施設のデータは2014年10月現在のものです。



ホールでの授業やプレゼンを録画・編集できる。



法学部1年「導入演習」



発表に向けて話し合いをする学生と指導中の小室夕里准教授。

サポートスタッフ紹介

■ CITRASスタッフ

CITRASは、「データベース」を身近に触れることのできる図書館の施設です。データベースは、膨大な本や資料から皆さんが利用したいものを探し出しますが、使いこなすにはちょっとしたコツが必要だと思えます。



CITRAS スタッフは、授業や講習会以外でもデータベースのコツや、資料を探お手伝いをしています。ぜひ、一度 CITRAS に足を運んでみてください。

経済学研究科 喜田智子さん
ほか2名のメンバーが担当しています。

■ CHOISアドバイザー

CHOISアドバイザーは、図書館利用の学生アドバイザーです。2階フロア中央にある「データベース検索コーナー」で、利用者からの質問に備えています。トレードマークは「？」マークの入った紫のエプロン！

「図書館の利用方法はもちろん、蔵書検索、情報収集に関してわからないことがあれば、ぜひ相談にきてください。」「プリンターの紙詰まりにも対応します。」とCHOISアドバイザーの日水さんと甲斐さん。

質問受付時間 授業実施期間中の月～土 13:00～19:00



文学部 甲斐光彦さん (左)
法学部 日水祥仁さん (右)
ほか6名のメンバーが担当しています。

後楽園キャンパス マルチメディアワークスペース

2014年4月、理工学部分館6階にマルチメディアワークスペースがオープンしました。各種メディアの視聴をはじめ、図書館資料を活用した学習や、グループ学習、プレゼンテーションの練習などを行うことが可能です。

- 開室 2014年4月
- 場所 理工学部分館 6階
- 開室時間 月～土 9:00～21:00 (グループ学習室は19:30まで)
- 定員 図書館 PC 室 19名 (43.7㎡)
グループ学習室 6名 (13.5㎡)
- 利用内容
 1. 各種メディアの視聴(個人・グループ)
 2. ゼミやグループでの貸切利用
 3. 図書館が主催する各種講習会
- 受付場所
理工学部分館6階カウンター
- おもな設備
 - ・机・椅子 ※グループ学習室は椅子4脚+ソファ2脚
 - ・ノートPC (図書館 PC 室) 19台+講師用1台
 - ・AVシステム (グループ学習室)
TV、Blu-ray、DVD、VHS、CD、LP 各種プレイヤー



上：PCを常時19台利用できる図書館PC室。

中：ヘッドホンで映像資料を視聴中。

下：プロジェクターとプレゼンテーションリモコンで発表練習や講習会などが可能。

図書館 PC 室

図書館 PC 室には、インターネットはもちろん Microsoft Office の各種ソフトや Linux 環境が利用できる Windows パソコンが19台用意されています。Blu-ray や DVD 資料をヘッドホン (貸与有り) で視聴したり、図書館資料を利用しながらの学習や、Linux 環境を使ってプログラミングの課題をしたりすることもできます。レポートが多くなる時期は満席になることも…。個人で利用するほかに、プロジェクターやホワイトボード、演台などのプレゼン機材も揃っているので、ゼミの発表練習や、サークルの勉強会などでの貸切利用も可能です (※事前予約制)。

貸切利用されている時以外は、誰でも自由に入退室ができます。ぜひ学習・研究活動に活用してください!



サークルで勉強会中!

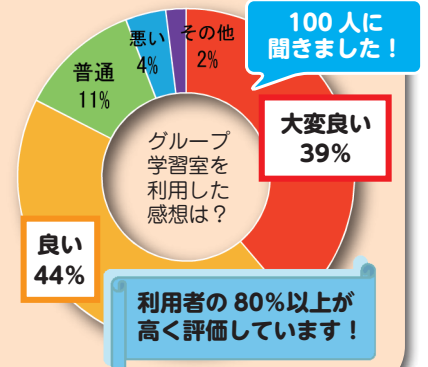
情報工学系サークルがJavaの勉強会に貸切利用。和やかながら皆真剣!

グループ学習室



ゆったりした家具と個室感で大人気のグループ学習室

グループ学習室では、映像資料を大きな画面で閲覧したり、LP や VHS など古いメディアの資料を視聴したり、グループでのディスカッションを伴う学習活動を行うことができます。落ち着いたトーンの部屋は、心地よい家具やこじんまりとした程よい広さで、授業期間中は数日先まで予約で埋まるほどの人気スポットになっています。



図書館の「キャリア支援」

～進路選択・就活サポート～

■ キャリア学習ゲート

中央図書館4階開架閲覧室、中央階段つき当りにある「キャリア学習ゲート」は皆さんが将来のキャリア設計を学び、進路選択、就職を考えるうえで役立つ図書を集めたコーナーです。キャリアデザインの描き方から、企業・業界研究、実践的な就職活動・試験対策まで、約1,800冊の資料を目的にそって選びやすいように、各種テーマ別に並べています。

キャリアセンターが提供する資料と合わせて有効活用してください。



■ 就職活動に役立つ情報支援

「キャリア学習ゲート」の他にも、業界・企業情報を調べる際に便利で信頼できる資料やデータベースについて、リーフレット「一歩進んだ企業・業界の調べ方」で紹介しています。

また、昨年12月に開催し好評を博した、業界・企業研究に役立つ「就活情報活用セミナー」を今年も12月に開催します。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

【開催予定のセミナー】

1. 企業情報の読み方① 12月 2日 (火)
2. 企業情報の読み方② 12月19日 (金)
3. 日経新聞徹底活用法 12月 8日 (月)

※いずれも中央図書館3階情報リテラシールーム (CITRAS) で、16:40～18:10に実施予定。

新収資料紹介

①教職員著作目録 2013.11 - 2014.6 配架図書一覧 ()は所属学部等

著者名	書名	出版社	配架場所	請求記号
新井 武二 (研)	著 レーザ加工の基礎工学:理論・シミュレーションによる現象から応用まで 改訂版	丸善出版	理開	549.95/A62
新井 誠 (法)	著 信託法 第4版	有斐閣	開架/市ヶ谷法務	324.82/A62
ダグマール・ケスター=ヴァルチェン、ミヒャエル・ケスター 新井 誠 (法) 編	著 ドイツとヨーロッパの私法と手続法:ダグマール・ケスター=ヴァルチェン、ミヒャエル・ケスター論文集	日本評論社	中央書庫/ 市ヶ谷法務	324.934/C83
堀沢 由典 (商)、有賀 裕二 (商) 浅田 統一郎 (経)、瀧澤 弘和 (経)、 井上 義朗 (商) ほか	編著 経済学を再建する:進化経済学と古典派価値論 (研究叢書 34)	中央大学出版部	中央書庫/開架	331/Sh79
山口 明穂、和田 利政、池田 和臣 (文)	編 旺文社国語辞典 第11版	旺文社	開架/国文	D813.1/Y24
岩田 重則 (総)	著 宮本常一:逸脱の民俗学者	河出書房新社	中央書庫/開架	289/Mi77/I97
梅村 坦 (総)、江上 綾 新免 康 (文) ほか	総合編集 執筆 収録 文字から見る歴史と文化:江上波夫蒐集品を中心に	山川出版社	開架	220/U72
大浦 暁生 (名) アメリカ自然主義文学研究会	監修 編 いま読み直すアメリカ自然主義文学:視線と探究	中央大学出版部	中央書庫/開架	930.29/A44
大淵 博義 (名)	著 法人税法解釈の検証と実践的展開 第1巻 改訂増補版	税務経理協会	中央書庫	345.3/O19
奥田 安弘 (法務)	著 外国人の法律相談チェックマニュアル 第5版	明石書店	開架/市ヶ谷法務	329.9/O54
E.アラン・ファーンズワース スティーブ・シェパード 笠井 修 (法務)、高山 佳奈子	著 編訳 アメリカ法への招待	勁草書房	中央書庫/開架	322.953/F15
金光 仁三郎 (名)、渡邊 浩司 (経)、 本田 貴久 (経)、山辺 雅彦	訳 フランス民話集 3 (中央大学人文科学研究所翻訳叢書 10)	中央大学出版部	中央書庫/開架	388.35/C66
金子 貞吉 (名)	著 現代不況の実像とマネー経済	新日本出版社	中央書庫/開架	337.91/Ka53
岸 真清 (名) ほか	著 ソーシャル・ビジネスのイノベーション	同文館出版	開架	335.8/Ki56
木島 淑孝 (名) 渡辺 岳夫 (商)、堀内 恵 (商) ほか	編著 執筆 原価計算制度の回顧と展望 (研究叢書 33)	中央大学出版部	中央書庫/開架	336.96/Ki19
木田 元 (名) マイケル・エメリック	著 訳 対訳 技術の正体	デコ	開架/哲学	118.5/Ki12
木田 元 (名)	著 わたしの哲学入門 (講談社学術文庫 [2232])	講談社	開架文庫	講談社学術文庫/2232
史 鉄生 栗山 千香子 (法)	著 訳 記憶と印象:胡同の回想	平凡社	開架/中国言語	924/Sh15
毛塚 勝利 (法)	編 事業再構築における労働法の役割	中央経済社	中央書庫/開架	366.14/Ke67
小島 武司 (名) 猪股 孝史 (法)、木川 裕一郎 (法)、 秦 公正 (法) ほか	編著 執筆 よくわかる民事訴訟法 (やわらかアカデミズム・「わかる」シリーズ)	ミネルヴァ書房	中央書庫/開架	327.2/Ko39
古橋 健三郎 (法務)	著 換価権としての抵当権	弘文堂	中央書庫/ 市ヶ谷法務	324.34/Ko99
小林 勉 (総)	著 地域活性化のポリティクス:スポーツによる地域構想の現実 (中央大学学術図書 84)	中央大学出版部	中央書庫	780.13/Ko12
斎藤 道彦 (名)	著 尖閣問題総論	創英社 三省堂書店 (発売)	開架	319.1022/Sa25
斎藤 道彦 (名) 原 正人 (法)、子安 加余子 (経)、 土田 哲夫 (経)、深町 英夫 (経)、 谷口 洋志 (経) ほか	編著 執筆 中国への多角的アプローチ 3 (中央大学政策文化総合研究所研究叢書 17)	中央大学出版部	中央書庫/開架	302.1/C66
佐々木 正道 (文) 石川 晃弘 (名)、田野崎 昭夫 (名)、 安野 智子 (文) ほか	編著 執筆 信頼感の国際比較研究 (研究叢書 26)	中央大学出版部	中央書庫/開架	361.4/Sa75

著者名	書名	出版社	配架場所	請求記号
佐藤 鉄男 (法務), 松村 正哲	編 担保権消滅請求の理論と実務	民事法研究会	中央書庫 / 市ヶ谷法務	327.36/Sa85
[シャイバーニー] マジード・ハッドウーリー 眞田 芳憲 (名)	著 原訳 イスラーム国際法: シャイバーニーのシヤル (日本比較法研究所訳叢書 66)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	329/Sh13
高野 泰志 島村 法夫 (商) ほか	編著 著 ヘミングウェイと老い	松籟社	中央書庫 / 開架	930.29/H52/Ta47
清水 芳見 (総)	著 下中民俗誌: 新潟県上越地方一村落の生活と信仰 (高志路ブックレット no. 3)	新潟県民俗学会	開架 / 総合政策	382.141/Sh49
新藤 斎 (理) 宗行 英朗 (理), 二本 正昭 (理), 井原 透 (理), 片山 建二 (理), 柴原 彰太 (理), 船造 俊孝 (理), 野澤 和生 (理), 石井 靖 (理), 田中 秀樹 (理), 大石 克真 (理), 小林 亮太 (理), 芳賀 正明 (理), 小澤 寛見 (理), 石井 洋一 (理), 千喜良 誠 (名), 鈴木 美成 (理), 古田 直紀 (理) ほか	編著 執筆 ナノスケール・ミクロスケールから見えるビックな世界 (中央大学学術シンポジウム研究叢書 9)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	504/Sh62
高田 太久吉 (名) 米田 貢 (経), 平野 健 (商) ほか	編著 執筆 現代資本主義とマルクス経済学: 経済学は有効性をとりもどせるか	新日本出版社	中央書庫	332.06/Ta28
高橋 宏志 (法務)	著 重点講義民事訴訟法 上 第2版補訂版	有斐閣	中央書庫 / 開架	327.2/Ta33
高橋 雄介 (理)	著 歩くだけで若返る! プールウォーク超入門	東邦出版	理体	785.2/Ta33
高橋 雄介 (理)	著 クロールはゆったり泳ぐと速くなる! (Keda sports library 004)	池田書店	理体	785.2/Ta33
多喜 寛 (法)	著 国家 (政府) 承認と国際法 (日本比較法研究所研究叢書 94)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	329.11/Ta71
滝田 賢治 (法)	編著 アメリカがつくる国際秩序 (Minerva グローバル・スタディーズ 2)	ミネルヴァ書房	中央書庫 / 開架	319.53/Ta73
ソーニャ・ロートエルメル 只木 誠 (法) 高橋 直成 (法務) ほか	著 監訳 承諾、拒否権、共同決定: 未成年の患者における承諾の有効性と権利の形成 (日本比較法研究所訳叢書 68)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	498.12/R74
谷下 雅義 (理)	著 都市・地域計画学 (土木・環境系コアテキストシリーズ E-2)	コロナ社	開架 理開	519.8/Ta88 510/D81
セバ스티アン・カステリオン フランス・ルネサンス研究チーム 中央大学人文科学研究部	[著] 訳編 異端者を処罰すべからざるを論ず (中央大学人文科学研究部訳叢書 9)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	198.36/C25
都筑 学 (文)	著 高校生の進路選択と時間的展望: 縦断的調査にもとづく検討	ナカニシヤ出版	中央書庫	371.47/Ts99
永井和之 (法) 柳川 重規 (法), 曲田 統 (法), 野口 貴公美 (法), 遠藤 研一郎 (法), 秦 公正 (法), 森 光 (法)	編 執筆 法学入門	中央経済社	中央書庫 / 開架	321/N14
長尾 一弘 (名)	著 外国人の選挙権 ドイツの経験・日本の課題 (日本比較法研究所研究叢書 95)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	314.8934/N17
新原 道信 (文) 中島 康亨 (法), 古城 利明 (名) ほか	編著 執筆 "境界領域" のフィールドワーク: "惑星社会の諸問題" に応答するために (研究叢書 27)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	361.48/N72
服部 龍二 (総)	著 大平正芳: 理念と外交 (岩波現代全書 029)	岩波書店	開架 / 総合政策	312.1/H44
セイジ・F・ナヤ 吉川 直人, 鈴木 隆裕, 林 光洋 (経)	著 訳 アジア開発経済論: 持続的成長、貧困削減、危機克服の経験	文眞堂	開架	332.2/N59
キース・ディニー 林田 博光 (商), 平澤 敦 (商) 山本 慎信 (商), 舟木 律子 (商) ほか	編著 監訳 国家ブランディング: その概念・論点・実践 (中央大学企業研究所訳叢書 14)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	319/D76
広岡 守穂 (法)	著 市民社会と自己実現	有信堂高文社	中央書庫 / 開架	311.21/H71
ミカエル・フェリエ (文) 義江 真木子	[著] 訳 フクシマ・ノート: 忘れない、災禍の物語	新評論	中央書庫 / 開架	956/F22
藤本 哲也 (名)	著 新時代の矯正と更生保護	現代人文社 大学図書 (発売)	中央書庫 / 開架	369.8/F62
藤本 哲也 (名)	著 犯罪学・刑事政策の新しい動向 (日本比較法研究所研究叢書 91)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	326.3/F62
石川 敏行, 藤原 静雄 (法務), 大真 裕之 (法務) ほか	著 はじめての行政法 第3版 (有斐閣アルマ Basic)	有斐閣	中央書庫 / 開架	323.9/I76
古部 嗣子 (名), 松浦 司 (経)	編著 肥満と生活・健康・仕事の格差	日本評論社	中央書庫 / 開架	493.12/F92
星野 智 (法) 滝田 賢治 (法), 都留 康子 (法) ほか	編著 執筆 グローバル化と現代世界 (研究叢書 28)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	304/H92
升田 純 (法務)	著 変貌する銀行の法的責任: 判例の展開と実務の動向	民事法研究会	中央書庫 / 市ヶ谷法務	338.32/Ma66
松浦 司 (経)	編著 高齢社会の労働市場分析 (中央大学経済研究所研究叢書 58)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	366.21/Ma89
松下 貢 (名)	編 キリンの斑論争と寺田寅彦 (岩波科学ライブラリー 220)	岩波書店	開架 / 理開	408/I95
松田 美佐 (文), 土橋 臣吾, 辻 泉 (文)	編 ケータイの2000年代: 成熟するモバイル社会	東京大学出版会	中央書庫	361.5/Ma74
松野 良一 (総), 中央大学 FLP ジャーナリズムプログラム	編 証言で学ぶ「沖繩問題」: 観光しか知らない学生のために	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	219.9/Ma84
三浦 俊彦 (商)	著 日本の消費者はなぜタフなのか: 日本的・現代的特性とマーケティング対応	有斐閣	中央書庫 / 開架	675.2/Mi67
ブリュノ・ベルナルディ 三浦 信孝 (文) 永見 文雄 (文) ほか	著 訳 解説 ジャン＝ジャック・ルソーの政治哲学: 一般意志・人民主権・共和国	勁草書房	開架 / 仏文	311.235/B38
宮本 太郎 (法) 本田 由紀 ほか	編著 生活保障の戦略: 教育・雇用・社会保障をつなぐ	岩波書店	中央書庫 / 開架	364/Mi77
森 勇 (法務), 米津 孝司 (法務)	編 ドイツ弁護士法と労働法の現在 (日本比較法研究所研究叢書 93)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	327.934/Mo45
森松 健介 (名)	著 バーバラ・ビム全貌: 二〇世紀のジェーン・オースティン: ビム生誕百周年記念出版	音羽書房鶴見書店	開架	930.2/P99/Mo54
山内 惟介 (法), ヴェルナー・F・エフケ 鈴木 博人 (文), 多喜 寛 (法) ほか	編著 執筆 国際関係私法の挑戦: 中央大学・ミュンスター大学交流25周年記念 (日本比較法研究所研究叢書 92)	中央大学出版部	中央書庫 / 開架	329.8/Y46
山田 昌弘 (文)	著 なぜ日本は若者に冷酷なのか: そして下降移動社会が到来する	東洋経済新報社	開架	371.47/Y19
山田 昌弘 (文)	著 「家族」難民: 生涯未婚率25% 社会の衝撃	朝日新聞出版	開架	367.4/Y19
吉田 邦夫, 山本 秀男 (戦略)	編著 実践プログラムマネジメント: イノベーションを確実に遂行する	日刊工業新聞社	開架 / 戦略経営	336/Y86
猪口 孝 猪口 孝, フルネンドラ・ジェイン スティーヴン・R・リード (総) ほか	監修 編 執筆 現代の日本政治: カラオケ民主主義から歌舞伎民主主義へ (現代日本の政治と外交 1)	原書房	中央書庫	312.1/G34

* (法): 法学部、(経): 経済学部、(商): 商学部、(文): 文学部、(総): 総合政策学部、(理): 理工学部、(法務): 法務研究科、(会計): 国際会計研究科、(戦略): 戦略経営研究科、(研): 研究開発機構教授、(名): 名誉教授

* 配架場所は2ヶ所までとした